

みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
 社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
 URL <http://midori.jp.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

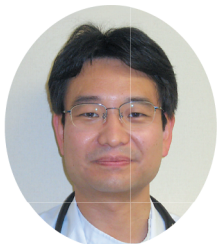
編集責任者：理事長 中村 猛
 編集：季刊誌発行委員会

謹賀新年

新しい年が一層お幸せでありますようお祈りいたします
 2009年 丑



医療法人 みどり会
 社会福祉法人 松樹会
 理事長 中村 猛



中村病院
 院長代理 高橋 輝



中村記念病院
 院長 大川直澄



なごみの里
 施設長 岡田 弘



いこいの里
 施設長 中村 敏子

新春号所感（第15号）

理事長 中村 猛

皆様、新年あけましておめでとうございます。
 健やかで良き新年を御家族ともどもお迎えになられたことを心からお慶び申し上げます。

さて、昨年度はアメリカに端を発した金融危機が世界を覆い、日本もその影響のもと経済不況の嵐に入っております。企業の倒産失業者の増加は痛ましい限りです。

わが身を振り返ってみますと親の庇護から卒後の勤務を通して失業した経験がなく、その苦しみは如何ばかりなものか計りしれないものと受けとめております。

日本は、古来四季の自然の豊かななかに思いやりと和を尊ぶ平和なる農耕民族で国民全体が互助精神をもち格差のない平等な社会を形作ってきたと思います。今日のすさまじい経済、財政の変動格差はこつこつ勤労意欲に燃えたものの作りを原点とした日本の社会を汚染しているようにみえます。

一方、我々の医療福祉の社会保障も教育とともに社会の基盤といわれていますが、医療崩壊の波が一段と大きくなってきております。

以前、我々の住む枚方市は福祉の町、相撲のランクで

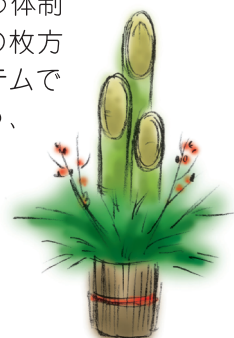
いけば大関の地位にある、質の高い福祉の評価を得てきました。

しかし、国の社会保障財源の削減、自己負担増等で患者、高齢者等の弱い立場の皆さんの将来の不安がますます増しております。消費経済のおち込むのも宜なるかなです。

医療崩壊の一つの原因としては医療提供サイドと受ける患者サイドの信頼関係の希薄化があります。

医療機関が一生懸命良き治療に邁進しなければなりません。受けるサイドの上手な受診のモラルまた、医療の実体の理解、ともに協力し合う体制を確立することが必要です。我々の枚方市が今度は全国の医療提供受診システムで最高の横綱の地位を獲得出来ますよう、我々、現場スタッフは、新年の希望にもえた夢をふくらませて頑張りたいと思います。

本年もどうかよろしくお願い致します。



中村病院糖尿病内科が日本糖尿病学会認定教育施設の認定を受けました

糖尿病の診療・教育体制が確立しており、糖尿病専門医を養成することができる日本糖尿病学会認定教育施設に中村病院糖尿病内科が平成20年9月18日に認定を受けました。枚方市では関西医大枚方病院、枚方公済病院、市立枚方市民病院に次いで4番目の認定施設となります。今後とも糖尿病診療拠点として専門的な糖尿病診療を提供して参ります。

院長代理就任ご挨拶

院長代理 高橋 輝

この度中村病院院長代理を拝命致しましたので御挨拶申し上げます。現在の病院を取り巻く環境は大変厳しく、枚方市でも公的病院の動向によっては地域医療に深刻な影響が懸念される所です。当院は1次・2次救急を担う地域急性期病院としての役割があります。その中で私が専門とする糖尿病に関しては、日本糖尿病学会認定教育施設として高度な糖尿病診療の提供と専門スタッフ育成が求められる所です。神戸市の先端医療センター臨床情報研究グループとの共同研究として新しい振動覚計を導入するなど、臨床研究の面でも貢献するため年1回の

学会・論文発表を目標としています。また、当院は慢性期治療から在宅や施設への退院調整機能を有する病院としての役割もあります。関連施設との連携により高齢者への継続的な医療・介護の提供が可能です。厳しい医療環境ですが、これらの役割を果たすことで地域での医療・福祉拠点として当院の存在価値を高め、皆様の御期待に応える病院づくりを目指します。若輩にてもとより微力ですが専心努力致す所存ですので御指導の程よろしくお願い申し上げます。



最新型16列マルチスライスCTを導入しました

放射線科 主任 米田 明生

中村病院放射線科では、2008年12月に従来使用していたCTを更新し、新たに16列マルチスライスCTを導入しました。皆様御存知の方も多いと思いますがCT（正式名称：コンピューテッドトモグラフィー）についてお話しします。CTとは、レントゲン装置のひとつで人体に多数の方向から放射線を照射し、体を輪切りにした面をコンピュータ解析により、体の断面を画像化する装置です。今までのCTとの大きな違いは、撮影時間の短縮（単純に計算して16倍の速度）と管球や検出器の性能向上によりこれまで以上に詳細なデータの収集が可能となり、様々な断面の画像や3D画像（立体画像）を得ることが出来るようになりました。



地域医療相談室より、新年のご挨拶申し上げます

地域医療相談室では昨年より、男性職員三名という体制で日々相談業務に取り組んでおります。相談内容は幅広く、「病気や障害に伴い生じる様々な問題や心配事について」「医療保険や介護保険などの制度について」「入院中の生活や退院後の生活について」など、患者様やご家族様のお話を伺い「一緒に」考え・相談させていただき、そのご負担を軽減できるよう必要に応じて院内スタッフや関係機関と連携をとりながら、問題の解決に向けてのお手伝いをさせていただきます。

相談をご希望される方は、地域医療相談室までお気軽にお越し下さい。

※ 事前にご連絡をいただければ優先的に時間を調整いたします。

※ 相談内容については、個人の秘密を厳守いたします。



安部 健太



山崎 豪



渡邊 真之

インフルエンザについて

看護部長 藤原 千佳子



インフルエンザはインフルエンザウィルスの感染によって起こります。

インフルエンザウィルスに感染

→ 1日～3日の潜伏期間 → 突然の高熱

症状 悪寒・38℃～40℃の発熱・頭痛
関節痛・筋肉痛・全身倦怠感
咽頭痛・咳・痰・鼻汁

健康であれば1週間程度で治癒に向かうと言われますが、インフルエンザウィルスは熱が下がっても体内に残っているため他人にうつすおそれがあります。

流行を最小限におさえるために、1週間は安静にしましょう。

高齢者がかかると肺炎を併発したり持病を悪化させたりして重篤になり、死に至ることもあります。

インフルエンザの予防方法

1 予防接種

インフルエンザにかかりにくくしたりかかっても重くならない。

2 日常生活での注意点

- 1) 流行期には人ごみを避ける。
- 2) 外出時にはなるべくマスクをつける。

3) 外出後は手洗い・うがいをする。

4) 室内の湿度を保つ → インフルエンザウィルスは、乾燥を好むため加湿器の使用や室内に洗濯物を干したりする。

5) 定期的な室内の換気も必ず行う。

6) 抵抗力をつける → バランスのとれた食事や十分な睡眠をとり、厚着をしないようにする。

インフルエンザの治療

安静にして十分な睡眠と栄養をとり、体力をつける。

水分摂取を促し、脱水を予防しましょう。

インフルエンザ治療薬は、発症後48時間以内に内服することで効果を発揮します。

熱が下がっても自己判断でお薬の服用を止めたりせず最後まで服用して下さい。

できる限り目が届くところにいてあげて下さい。

これからの時期いろいろな感染症が流行します。

手洗い・うがいをしてみんなで気をつけましょう。



■ 年頭ごあいさつ — 患者様の気持ちになって —

院長 大川 直 澄

新年あけましておめでとうございます。皆様方にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

中村記念病院は回復期リハビリテーション病院として平成18年4月に開設され3度目の正月を迎えることができました。

多くの皆様のご支援、ご指導をいただきながら、職員が一丸となって、理念・方針にうたっております「思いやりのある患者様を中心とした医療」に励んでまいりました。

本院はリハビリテーションを主とし、開設当初、特にリハビリテーション科には若い療法士が多く、患者様や家族様にとって少し頼りないという面があったかもわかりませんが、そこは熱意と誠意をもって努力をしてまいり若さをカバーしてきたものと考えております。

今日では、これまでの経験に加え、関西医科大学リハビリテーション科教室よりの指導・応援、積極的な学会・研修会への参加、院内における自主的な勉強会を継続的にやってきたことにより、幅広い知識・技術を身につけ、患者様に安心してリハビリテーションを受けていただける環境が整ってまいったのではないかと考えております。また地域の4病院と「脳卒中」「大腿骨頸部骨折」の地域連携クリニカルパスを利用しているのもその成果ではないかと考えています。

これからも、医師や療法士はもちろんのこと、看護師、介護士、薬剤師、管理栄養士、医療社会福祉士、医事課など全ての職員が患者様の気持ちになって接することを心がけ、患者様に信頼され質の高い医療サービスが提供できる病院として認めていただけるように、そして、早期の在宅復帰と退院後の生きがいのある生活を患者様に送っていただけるよう努力を続けてまいります。

引き続き、皆様方のご支援、ご指導をお願い申し上げます。



介護老人保健施設 なごみの里

■ 年頭ごあいさつ

施設長 岡 田 弘

あけまして おめでとうございます。

昨年はなごみの里のすぐそばに、サテライトなごみの里を開所しました。これは全部で29の個室からなっていて、入所の方のプライバシーが保たれると考えています。また3ヶ月、6ヶ月をひとつの区切りとして、厚生労働省のいう在宅復帰をすることになっています。したがって入所の期間に家庭に帰る準備をしていただきます。

まず家庭で、つまり歩き以上の動作が出来るか、身の回りのことが出来るか、車椅子が使用できるか、間仕切りなどに段差がないか、または介護者がいるかなどを検討いたします。介護上の必要な家の改修についても相談をいたします。

毎日リハビリを行い、少しでも歩けるように、歩けない人は車椅子に乗れ、自走できるようになって頂ける様、お手伝い致します。しかし、これには入所者ご本人の努力が必要で、

なにが何でも家に帰る、自分のことは自分でやる、他人をあてにしない、という気構えが必要です。さらに、自宅へ帰って留守番をするとか、電話番号をするとか、身の回りをかたづけるとか、何か家族の役に立てば上々です。

今年こそは後期高齢者で医療費が大きく嵩む老人という汚名を返上し、少しでも社会の役に立つ老人になろうではありませんか。われわれは、そのために必要なあらゆる努力をするつもりでおります。本年も

よろしくお願い申し上げます。



■ 法改正と施設運営

事務長 山 中 昭 男

【介護労働者処遇改善法】

政府は、高齢者等が安心して暮らすことのできる社会を実現するために介護従事者等が重要な役割を担っていることにかんがみ、介護を担う優れた人材の確保を図るため、平成21年4月1日までに、介護従事者等の賃金水準その他の事情を勘案し、介護従事者等の賃金をはじめとする処遇の改善に資するための施策の在り方について検討を加え、必要があると認めるときは、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする。 2008/5/21可決

介護保険施設での介護職の役割は多岐に渉り、特に、介護老人保健施設には欠かせない存在であります。その介護の担い手が減っており、より良い施設運営の妨げになっていることは以前より問題になっております。

この実態を受けて政府がやっと重い腰を上げたのが上記の法律であり、平成21年度介護報酬改正3%(?)UPの流れであると思われます。

この法律は具体性に乏しく、介護報酬の3%UPと言うのもあまり根拠が無いように思われ、これで政府の役割は終わり、後は各施設が自助努力をせよ、と言うメッセージにも感じます。

ここで私達、介護従事者のやる気が無くなってしまっただけでは、介護福祉の崩壊は加速するばかりです。従って、私達が政府へ、世の中へと働きかけ、介護福祉業界の現状を知って貰い、社会的福祉事業をより良い方向へ進めながらも、無関心な一般市民へのPRとご利用者への日々のサービス向上に努め、丁寧に、間違いなく行っていく事が大切であると思います。

今年も周囲の雑音に惑わされず基本理念を念頭により良い施設運営に取り組んで参ります。

■ 介護の現場に春を

いこいの里 施設長 中村 敏子

介護報酬改定は2003年にマイナス2.3%、2006年にマイナス2.4%と二度引き下げられました。そのための介護報酬減は介護施設にとって人手不足と運営難をもたらし、毎年火の車でした。「野火焼けど尽きず 春風吹いて 又生ず」と申しますが、本年は介護報酬が3%アップされるそうですが、これぐらいのアップでは介護施設の待遇改善につながるのかとても不安です。

このような中、社会福祉法人松樹会 4 施設などの運営は職員一同一丸となって日々頑張っています。利用者様の「ありがとう」の言葉で大変だけれど、それ以上に嬉しい事も多く、頑張ってこられたと思います。しかし、給料の低さから将来への不安が消えない職員も多く、やむを得ず離職した職員も少なくありません。

本年、法人としては、給与の改善と働きがいのある職場作りになお一層、努めてまいりたいと思っております。早く新しい芽がでて青々とみどりが繁る季節が来ることを願っております。



■ 腰痛予防は大切です

看護介護部研修委員会

介護として働いているスタッフのみなさんは何かしら「腰痛」を抱えながら仕事をしています。そこで、今回は労働安全の面から「腰痛にならないための介護技術」というテーマで11月28日に特養いこいの里で技術研修を行いました。なごみの里山田理学療法士より腰痛予防についての講演をしていただき、その後実技を行いました。法人内の色々な事業所から集まっていたいただき、みなさん、自分の職場の入居者の方と置き換えながら質問を交えて実技の研修を受けていました。

普段、業務の中で行っている介護は、時間に追われて「より早く行う介護」ですが、実はそういった介護方法は自分の身体に負担がかかっています。ひいては、介護を受ける方々にも負担がかかっ

ていることです。

あるスタッフからは「こういった技術研修は、今まで自分がしてきた介護を見つめ直すいい機会でした。」というコメントもあり、今後もこのような研修を通じてより良い介護について考えていきたいと思えます。

(記：岡崎)



■ みどり保育所に “サンタクロース” がやって来た!!

福林 正行

去る、12月19日、みどり保育所で、幼児8名と保護者の2名が参加しクリスマス会を楽しみました。クリスマスの歌をみんなで元気よく歌った後、ツリーに飾るブーツを作り、オカリナの演奏を聴いて、サンタクロースがやって来るのを待ちました。

参加者全員が「サンタクロースさん!」「サンタさ〜ん!」とかわい声で呼びかけると、トナカイと一緒にサンタクロースがやってきました! 初めて見るサンタクロースに驚いたり、幼児一人一人がプレゼントを貰ってみんなうれしくて大喜びでした!

今年も日々保育する中、毎月、イベントを用意して、保育所のスタッフのできる精一杯の知恵と努力で、乳幼児たちに豊かな保育環境を提供する予定です!

また、各高齢者施設との交流を推進したく思っていますので宜しくお願い致します。



■ 両法人合同忘年会盛大に開催

親和会 会長 高井 暢子

去る、12月19日、ひらかた仙亭にてみどり会・松樹会合同の忘年会が開催され、理事長をはじめ、各病院・施設の約300名の職員が参加しました。

理事長の挨拶からは始まり、続いて今年初めての試みであります「各施設の1年の歩み」を各事務長が発表し、その後、各施設の新人による出し物、豪華賞品が用意された大抽選会が開かれ会場は大いに盛り上がりしました。最後は各施設による合唱と、全員が輪になってサライの大合唱を行い、閉会となりました。

日頃、両法人の職員が一同に会する機会がありませんが、職員の良い交流の機会になったのではないのでしょうか。忘年会を開催することで2008年という年を両法人の職員が共に振り返ることができたと思います。



全員で輪になって合唱

■ 各施設連絡先

● 社会福祉法人 松 樹 会 ●

特別養護老人ホーム いこいの里 072-898-2197
 デイサービスセンター いこいの里
 居宅介護支援センター つくしんぼ 072-898-2196
 つくしんぼ 長尾 072-868-2190
 デイサービスセンター 長尾
 有償運送事業 (福祉タクシー) 072-868-2190
 つくしんぼ 藤阪 072-868-2191
 たんぽぽ 藤阪 072-868-2197

鍼灸接骨院 つぐみ 072-836-8280

● 医療法人 み ど り 会 ●

中 村 病 院 072-868-2071
 地 域 医 療 相 談 室
 中 村 記 念 病 院 072-868-2070
 な ご み の 里 072-868-2072
 サテライトなごみの里 072-818-2071
 デイサービス長尾の里
 た ん ぽ ぽ 長 尾 072-868-2195
 訪問看護ステーション 072-868-2071
 訪問介護ステーション みどり 072-868-4392
 枚方市地域包括支援センター みどり 072-845-2002
 み ど り 保 育 所 072-850-7550

—— 編 集 後 記 ——

2008年の世相を反映する漢字は『変』ということで、100年に一度といわれる未曾有の急激な不景気による金融業界・社会の変化、オバマ次期大統領によって叫ばれた「CHANGE」という変化の年でした。2009年度はいろいろな再編が加速する「編」という厳しい環境が予測されますが、そんななかにあっても明るい希望のある年になるよう「みどりの風編集委員会」も頑張っていきたいと思えます。今年もよろしくご指導の程お願いいたします。

みどりの風発行委員会
 連絡先 ☎072-868-2071
 法人本部 松 田